

「氣」を込めて ～「ありがとう」を胸に～

校長 小林 武広



長野県の北東に位置する北安曇郡池田町。北アルプスに抱かれた自然豊かな信州の大北地区と呼ばれる地に位置している本校は、町に唯一の高校として、100年近い歴史と伝統を誇る工業高校です。機械科、電気・情報システム科、建築科の工業三科を有し、大北・安曇野地区唯一の定時制のある高校で、「池工」と地域から親しまれ、地域を担う人材を育成する学校として期待されています。

ものづくりは、ひとづくり。本校は、「池工版デュアルシステム」などのものづくりを中心とした学び、少人数で温かく落ち着いた雰囲気での学び、長い歴史の中で築き上げた伝統と先進的な新たな学びなどにより、生徒たちが自らの成長を実感し、将来それぞれが幸せをつかむための土台づくりを目指しています。

校訓は「養氣（ようき） ～やる気・負けん気・根気～」。

すべての生き物は、天地間に存在する大きなエネルギーである「氣」により養い育てられている。それが人間に宿り、何事にも屈しない「氣」となる。大きなエネルギーを自らに取り入れ、大きな人間にという願いが込められている。

どんなことにも「氣」を込めて、やるときはやる。すべてに気持ちを込めて、取り組むことで、大きな力を得ることができる。世の中に無駄なことなど何もない。無駄なものなど何もない。すべてに「氣」があり、それにより我々は存在している。世の中のすべてに感謝し、「ありがとう」を常に思いながら生きることで、我々の究極の目的である「幸せ」になることができる。

どんなにものが豊かでも、どんなに楽しいことがあっても、人から必要とされている、人の役に立っているという実感がなければ、人は「幸せ」を感じることはできない。池工は、人のために生き、人から有用とされ、頼られる人間の育成に全力で取り組みます。

地域の皆様のご協力を得て実施している「池工版デュアルシステム」や各種資格取得など、さまざまな学習活動により、教育目標である「真理を学ぶ情熱と自らの問題を解決する実践力と創造力に富んだ人づくり」を目指し、地域社会に貢献する人材の育成を期して、さらに高みを目指します。

池工には、誇れる生徒、誇れる教員がいます。地域の皆様、中学生諸君、池工の生徒たちの輝いた目を一度見に来てください。